



# バンコク便り



## 1. はじめに

3月21日、バンコク都知事より新型コロナウイルス（COVID-19）の感染予防のため、バンコク都内の人々が集まる商業施設等を3月22日～4月12日まで閉鎖すると発表されましたが、同様の措置がタイ各地でとられています。23日にはタイ国内全ての陸上国境の原則封鎖の通知が出されるなど、日々、感染拡大防止対策が行われています。

またタイ民間航空局の通達で3月22日よりタイへ渡航する方（タイ国籍を除く）への措置として、搭乗手続き（チェックイン）時にCOVID-19に感染している恐れがない旨を示す健康証明書（英文）とCOVID-19を含む疾病治療費が10万米ドル相当以上の補償することが分かる保険証券の提出が必要となります。3月26日には非常事態宣言の発令が予定されるなど、これらの措置が変更されることもありますので、外務省海外安全情報（<https://www.anzen.mofa.go.jp/>）、在タイ日本国大使館（<https://www.th.emb-japan.go.jp>）やタイ保健省（英語：<https://ddc.moph.go.th/viralpneumonia/eng/news.php>）等の各ホームページをチェックするなど新型コロナウイルスに関する最新情報の収集に努めてください。

## 2. 当地ビジネス情報

### ①商談会及びイベントの延期案内

タイでは毎月のように多くの商談会やイベントが行われていますが、COVID-19の影響で延期が続々と発表されています。日系企業や観光等に関係するイベントは下記表の通りです。

特にソンクラーン休暇の延期は約1ヶ月前の3月中旬に決定されるなど、当地でも大きな話題となりました。取り消しされた祝日は7月以降に設定される予定で、中止が発表された世界中から多くの観光客が集まる水掛け祭りも復活する可能性があります。

当初予定	イベント名	変更後
4/13～15	ソンクラーン休暇	未定
5/13～16	FBCバンコクものづくり商談会2020	未定
5/22	日系企業ビジネス交流会	未定
5/26～30	THA FEX 2020	9/22～26
6/26～28	TOYOTSU JAPAN FESTIVAL	10/30～11/1

### ②バンコク伊勢丹の営業終了

3月16日にISETAN(Thailand)（バンコク伊勢丹）より、入居する大型商業施設セントラルワールドとの契約満了に伴い2020年8月31日に営業を終了する発表がありました。1992年から約28年間営業してきたバンコク伊勢丹はバンコクの中心部にあり、当地に住む日本人だけでなく、多くのタイ人、観光客にも利用されてきた百貨店でした。一昨年には東根市様のさくらんぼプロモーションの店頭販売会場として利用するなど、山形県産品の販路拡大にもご協力いただきました。8月末の閉店後に店舗改装を始め、21年7月～9月頃に新店舗をオープン予定との情報です。当施設周辺は商業施設が多くあり、2020年3月にはドン・キホーテ2号店もオープン予定など、今後も一大商業エリアとして注目が集まります。

## 3. 現地トピックス

### （当地でのCOVID-19対策）

冒頭でも触れましたようにバンコクは商業施設等が原則閉鎖となるなど、感染拡大防止に向けた取り組みが各地で行われています。ホテルやビルに入る際には検温される所も多くなりましたが、カシコン銀行では比較的早い段階から本部オフィスにサーモグラフィーを導入するなどの対策をとっています。世界で報道されていることが身近に起き、生活の不便さとCOVID-19感染防止の取り組みが改めて大事だと感じます。



マスク購入のための行列



導入されたサーモグラフィー  
（カシコン銀行）



百貨店入り口のナノ消毒ゲート  
（現在閉店中）

【本件に関する連絡先】 地方創生部 海外業務G 石井・高橋・楨 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム（在バンコク）